IEEE SMC Hiroshima 若手研究会テンプレート
Template for Young Researcher's Workshop by IEEE SMC Hiroshima Chapter

広島 太郎 Taro Hiroshima
IEEE 大学 SMC 学部 Hiroshima 学科
Email: xxxx @ xxxxxx.ac.jp

岡山 三郎 Saburo Okayama
IEEE 大学 SMC 学部 Okayama 学科
Email: yyyy @ xxxxxx.ac.jp

山口 花子 Hanako Yamaguchi　東京 次郎 Jiro Tokyo
IEEE 大学 SMC 学部 Tokyo 学科
Email: {zzzz, wwww} @ xxxxxx.ac.jp

***Abstract*—This paper describes about the template for IEEE SMC Hiroshima Chapter Young Resacher's Workshop. The various components of your paper (title, text, heads, etc.) are already defined on the style sheet, as illustrated by the portions given in this document. Please do not revise any of the current designations. In this section, please write the abstract of your paper in English.**

I. はじめに

このテンプレートは，IEEE Manuscript Templates for Conference Proceedings をもとに IEEE SMC Hiroshima Chapter で一部変更したものです．本テンプレートの体裁に倣って，原稿をご準備ください．本文は日本語による記述で構いませんが，タイトルおよび著者名については英語による情報を併記するとともに，Abstract は英語で執筆ください．また，最終ページの末尾に，問い合わせ先を記入してください．なお，本節の名前は「はじめに」以外でも結構です．自由に変更してください．論文原稿のページ数は 2 ページ以上（最大 8 ページまで）とします．

II. 使用例

本節では，サブセクション，サブサブセクションの利用例や，参考文献の引用例，図表の作成例を示します．

A. サブセクションの見出し

サブセクションの内容はここに書いてください．

1) サブサブセクションの見出し*:* サブサブセクションの内容はここに書いてください．

参考文献は，本テンプレート末尾のリストを参考に記述し，本文中では [1], [2] のように引用してください．

図の例を図 1 に，表の例を表 I に示します．なお，図および表については，添付ファイルの IEEEtran_HOWTO.pdf も参照してください．

III. おわりに

結論はここに書いてください．節の名前は「まとめ」，「結論」など，自由に変更してください．

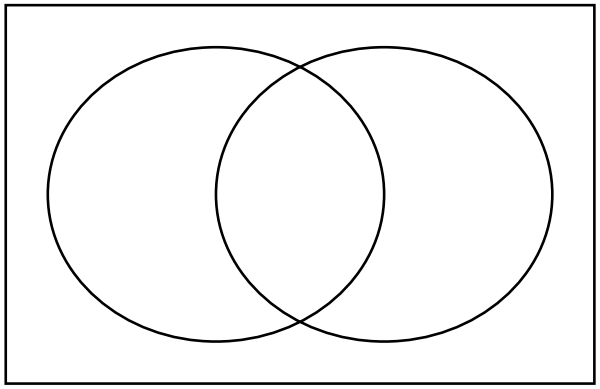

図 1.　シミュレーション結果

表 I
表の例

	項目 1	項目 2
One	1.0	2.0
Two	3.0	4.0
Three	5.0	6.0
Four	7.0	8.0
Five	9.0	10.0

謝辞

謝辞はここに書いてください．

参考文献

[1] Kazuya Mera and Takumi Ichimura, "Interactive mobile communication system with facial expression extracting emotion", Proc. of 4th International Workshop on Computational Intelligence and Applications 2008 (IWCIA 2008), pp.151-152, 2008.

[2] 市村匠，鎌田真，目良和也，新美礼彦,「携帯アプリによる観光地情報システム」，第 15 回日本知能情報ファジィ学会中国・四国支部大会講演論文集，pp.5-8, 2010.

問い合わせ先
〒 123-4567
広島市○○区○○町○丁目○番○号
IEEE 大学 SMC 学部 Hiroshima 学科
広島 太郎